

1. 地区特性、交通バリアフリー化からみた主な課題

地区特性

【データ】

南海高野線中百舌鳥駅

① 1日平均乗降者数……103,208人/日（実績）
※他線への乗り継ぎ客を含む

② 高齢者利用者数……15,481人/日（推定）
身体障害者利用者数……3,509人/日（推定）

地下鉄なかもず駅

① 1日平均乗降者数……69,241人/日（実績）

② 高齢者利用者数……10,386人/日（推定）
身体障害者利用者数……2,354人/日（推定）

〔注〕 高齢者利用者数 = 1日平均乗降者数(①) × 市平均高齢者率
身体障害者利用者数 = 1日平均乗降者数(①) × 市平均身体障害者率

③ 駅前広場概要

- ・面積（北側）……7,330㎡
- バスバース数（北側）……4
- タクシーバース数（北側）……1
- ・面積（南側）……4,830㎡
- バスバース数（南側）……2
- タクシーバース数（南側）……1

【位置図】

【地区特性】

- ・本地区は、6つの支所区域のうち「北地域」に含まれる。
- ・本地区は、堺市北部の都市的諸機能の集積がすすめられている新都心に位置する。
- ・本地区は、地下鉄・南海高野線・泉北高速の交通結節点となっている。

【交通バリアフリー化からみた主な課題】

- 鉄道駅
 - ・両駅共にエレベーターなどバリアフリー化の施設整備が行われている。
 - ・今後の施設の更新に伴う、トイレ、誘導ブロックの改良などが課題である。
- 駅前広場
 - ・バリアフリー化の整備が行われているが、案内サインの充実などが課題である。
- 道路
 - ・一部の区間で歩道の舗装・段差・勾配の改良の課題がある。
 - ・放置自転車、駐車車両の削減等による歩行空間の確保が必要である。
- 信号・交差点
 - ・特定経路等における音響信号機等の設置・改良など視覚障害者の横断の安全確保の検討が必要である。

